

第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画の
進捗状況

市の取組み

【令和3年度の取組状況】

【令和4年度の事業予定】

目 次

基本目標 1 いきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

- (1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます
 - ① 児童・生徒への福祉教育の充実 1
 - ② 人権教育・啓発の推進 2
 - ③ 市民大学や高齢者大学等を利用した学習機会の充実 5
 - ④ 福祉に関する生涯学習出前講座の充実 6
 - ⑤ 男女共同参画の視点をもった意識啓発の充実 7
- (2) ボランティア活動などの地域福祉活動を活発にします
 - ① ボランティア、NPO、市民活動団体への支援 9
 - ② 介護予防ボランティアの育成支援 10
 - ③ ボランティア団体等との連携、協働の推進 11
 - ④ 地域福祉活動を支える人材の発掘・育成 12

基本目標 2 お互い様の気持ちで支え合う地域づくり

- (1) ふれあいと交流を大切にする場づくりを推進します
 - ① コミュニティ活動の活性化支援 13
 - ② 地域の集会施設や交流の場づくりの支援 14
 - ④ 地域福祉活動事例等の情報発信 15
- (2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します
 - ① 自主防災組織の育成支援 16
 - ② 要援護者見守り支援の充実 17
 - ③ 福祉避難所の指定推進 18
 - ④ 避難所における防災備蓄品等の整備 19
 - ⑤ 認知症高齢者等への対策の推進 20
 - ⑥ 高齢者・障がい者の虐待防止の取り組みの充実 21
 - ⑦ 児童の虐待防止の取り組みの充実 22

基本目標 3 みんなで暮らせるまちづくり

- (1) 高齢者や障がい者、子育て世代の地域生活を支援します
 - ① 高齢者福祉施策の充実 23
 - ② 障がい者福祉施策の充実 24
 - ③ 子育て支援施策の充実 25
 - ④ 健康づくりの推進 26
 - ⑤ 公共交通の充実 27
 - ⑥ 公共施設等のバリアフリー化の推進と支援 28
 - ⑦ おもいやり駐車場制度等の普及・啓発 29

(2) 孤立しがちな生活困窮者の自立を支援します	
①生活保護制度の適正実施	30
②住宅確保のための支援の実施	31
③低所得者等の就労支援・自立生活の支援	32
④入学準備金・奨学金貸付制度の実施	33
(3) 地域包括ケアのネットワークづくりを推進します	
①地域包括ケアシステムの構築を基本にしたネットワークづくり (生活支援コーディネーターの配置、在宅医療・介護連携の推進)	34
②民生委員・児童委員活動への支援の充実	35
③福祉関連団体等のネットワーク構築への支援	36

基本目標4 サービスを利用しやすい環境づくり

(1) わかりやすく行き届くように情報を提供します	
①広報誌や電子媒体による情報提供の充実	37
②地域福祉に関する情報内容の充実・発信	38
④市民参加及び市民活動団体の情報提供の充実	39
(2) 信頼される相談しやすい体制を整えます	
①専門相談窓口体制の充実	40
②専門相談員等による訪問相談	41
③地域の身近な相談窓口と専門相談窓口との連携	42
④生活困窮に対する相談	43
(3) 権利擁護体制を充実します	
①権利擁護事業の利用支援・周知	44
②福祉オンブズパーソンの周知	45
③成年後見制度の利用促進	46

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

主な取り組み	①児童・生徒への福祉教育の充実
内 容	社協や福祉施設と連携し、総合的な学習の時間などを活用して小中学校での福祉教育やボランティア活動など体験学習を推進し、豊かな人間性を育む教育の充実を図ります。
主な担当課	指導課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 中学生社会体験チャレンジ事業として、職場体験学習を実施します。働く人々とのふれあいを通して、勤労の尊さを重んじ、生きがいのある人生を実現しようとする力を育みます。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、3日間の職場体験活動は実施しませんでした。その代替として、職場訪問を行った学校が3校、事業所の方を講師に招き講話や体験学習を行った学校が5校、事業所の方と電話やオンライン等でインタビューした学校が1校、通常の授業で対応した学校が2校でした。
	【成果】 ・すべての学校で体験活動ができたわけではありませんが、実践の成果として、普段体験できないことを体験したり、事業所の方からの話を聞いたりして、自分の生き方や福祉の視点での必要性、重要性を実感することにつながりました。
令和4年度 事業予定	・事業所の理解・協力を得ながら可能な範囲で実施していきます。3日間の職場体験活動を実施する学校や、1日の職場訪問やインタビュー等の代替行事を実施する学校があります。今年度はすべての中学校において体験活動を行います。
問題点・課題 ・今後の対応	・受入事務所の確保が難しいことがあります。特に、食品を扱う事業所や福祉施設などを中心に、感染防止の観点から受入が難しいことが考えられます。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・昨年度は、職場に訪問し体験活動ができた学校が少なく、多くの学校で事業を実施できませんでした。

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

<p>主な取り組み</p>	<p>②人権教育・啓発の推進</p>
<p>内 容</p>	<p>学校における人権教育の充実を図るため、人権尊重の精神を養うことを目的とする教育活動を推進します。また、地域、家庭、学校及び企業などと連携を図りながら、あらゆる場を通じて、人権教育及び人権啓発を積極的に推進します。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>人権推進課</p>
<p>令和3年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区人権啓発事業 ・企業訪問事業 ・埼葛人権を考えるつどい事業 ・栗橋地区人権作文発表 ・菖蒲地区人権啓発事業「人権映画・人権作文・少年の主張作文発表会」 ・久喜地区人権作文発表 ・鷺宮地区人権作文発表 ・平和の絵画展 ・拉致被害者写真展 ・人権相談・女性相談事業 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>8月 4日～ 6日 菖蒲地区人権啓発事業「希望の曙光～明るい未来へ～」</p> <p>8月26日～29日 久喜地区人権啓発事業「希望の曙光～明るい未来へ～」</p> <p>9月 2日～ 5日 栗橋地区人権啓発事業「希望の曙光～明るい未来へ～」</p> <p>9月22日～26日 鷺宮地区人権啓発事業「希望の曙光～明るい未来へ～」</p> <p>9月13日～10月29日 人権啓発及び公正採用のための企業訪問 232社</p> <p>10月 7日 第30回埼葛人権を考えるつどい（会場：春日部市）参加者2,300名</p> <p>10月23日 栗橋地区人権作文発表 参加者39名</p> <p>11月20日 菖蒲地区人権啓発事業「人権映画・人権作文・少年の主張作文発表会」 参加者160名</p> <p>11月23日 久喜地区人権作文発表 参加者163名</p> <p>12月11日 鷺宮地区人権作文発表 参加者67名</p> <p>12月 1日～28日 平和の絵画展 本庁舎1階ロビーにて開催</p> <p>12月 3日～24日 平和の絵画展 菖蒲総合支所1階ロビーにて展示</p> <p>12月 6日～24日 平和の絵画展 栗橋総合支所1階ロビーにて展示</p> <p>12月 6日～28日 平和の絵画展 鷺宮総合支所1階ロビーにて展示</p> <p>12月11日～17日 拉致被害者写真展 本庁舎1階ロビーにて展示</p> <p>1月 5日～11日 拉致被害者写真展 鷺宮総合支所1階ロビーにて展示</p> <p>1月12日～18日 拉致被害者写真展 菖蒲総合支所1階ロビーにて展示</p> <p>1月19日～21日 拉致被害者写真展 栗橋総合支所1階ロビーにて展示</p> <p>通年 菖蒲地区人権啓発推進事業（行灯の掲出） 行灯数399個</p> <p>通年 埼葛郡市人権教育・啓発ビデオライブラリーによるVHS・DVDの活用</p> <p>通年 人権相談・女性相談の実施</p> <p>【成果】</p> <p>市民の人権意識の高揚を図るとともに、人権問題に対する正しい理解と関心を深めることができました。</p>
<p>令和4年度 事業予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区人権を考えるつどい事業 ・埼葛人権を考えるつどい事業 ・菖蒲地区人権映画会 ・拉致被害者写真展 ・平和の絵画展 ・企業訪問事業 ・人権相談・女性相談事業
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p>
<p>進捗状況</p>	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大のため、当初の計画通りに実施できなかった事業もありましたが、感染状況に応じた方法で事業を実施することで、人権教育及び人権啓発を推進することができました。</p>

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

<p>主な取り組み</p>	<p>②人権教育・啓発の推進</p>
<p>内 容</p>	<p>学校における人権教育の充実を図るため、人権尊重の精神を養うことを目的とする教育活動を推進します。また、地域、家庭、学校及び企業などと連携を図りながら、あらゆる場を通じて、人権教育及び人権啓発を積極的に推進します。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>指導課</p>
<p>令和3年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権文集「えがお」を作成し、道徳や学級活動等で活用しました。 ・研修関係では、教職員人権教育研修、学校同和教育現地研修、校長同和教育研修を実施しました。さらに、人権啓発資料、人権教育実践事例集を作成し、活用を図りました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権文集「えがお」の作成には、各学校の人権担当者33名が集まり、編集会議を6月、7月、8月に3回実施しました。 ・各学校の作文や標語を持ち寄り、各学年8点の代表作品を選出しました。 ・教職員人権研修会については、各4地区でオンラインも含め実施しました。参加人数は、久喜地区302名、菖蒲地区114名、栗橋地区137名、鷲宮地区212名の教職員が研修会に参加しました。 ・学校同和教育現地研修においては71名、校長同和教育研修には41名参加し行われました。
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権文集「えがお」を市内全児童生徒に配布し活用することで、児童生徒の人権感覚を着実に育成することができました。 ・啓発資料等の活用や人権担当を中心とした研修会を通して、教職員一人ひとりが人権尊重に対する意識が高まり、普段の学校生活の中で児童生徒の指導に生かすことができました。
<p>令和4年度 事業予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も「はばたき」「えがお」の作成・標語の募集を行います。 ・4地区の教職員人権教育研修会へ全員出席について周知徹底します。 ・1月に、校長同和教育研修会を実施し、学校のリーダーである管理職の人権意識の高揚を図っていきます。
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p>
<p>進捗状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校で年度末にまとめている人権教育実践事例集から、各学校で人権育成プログラム等を活用した研修会が実施されている様子がうかがえるとともに、人権啓発に向けて、掲示物等学校独自で工夫している様子がわかります。 ・人権文集「えがお」の作品募集の取り組みを通して、人権について考える機会となり、掲載される作品からも、意識の高揚が伺える内容が多くなってきています。

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

主な取り組み	②人権教育・啓発の推進
内 容	学校における人権教育の充実を図るため、人権尊重の精神を養うことを目的とする教育活動を推進します。また、地域、家庭、学校及び企業などと連携を図りながら、あらゆる場を通じて、人権教育及び人権啓発を積極的に推進します。
主な担当課	生涯学習課
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 人権教育研修会（年4回開催）を開催しました。 ・ 社会人権教育指導者養成講座（年1回開催）は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>【P T A 人権教育研修会】</p> <p>第1回：令和3年7月25日～7月31日（オンライン開催）、講師 ドリアン助川 テーマ「私がハンセン病回復者の人生を描いた理由～積極的感受への道～」、 動画視聴数354回</p> <p>第2回：令和3年8月22日～8月28日（オンライン開催）、講師 瀬瀬あや テーマ「いのちを食べて いのちは生きる」、動画視聴数238回</p> <p>第3回：令和3年12月24日～令和4年1月5日（オンライン開催）、講師 野澤和弘 テーマ「障がいのある人もない人も暮らしやすい地域とは」、動画視聴数200回</p> <p>第4回：令和4年1月18日、講師 岡嶋浩志、山崎健之介、富田俊之 テーマ「親と子のコミュニケーション～話を聞くコツ、話をするコツ～」、24人参加</p>
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 人権教育研修会の実施により、人権問題に対する正しい理解と認識が深まり、差別意識の解消を図るとともに、人権意識の高揚を図ることができました。
令和4年度 事業予定	・ P T A 人権教育研修会及び社会人権教育指導者養成講座を開催する予定です。
問題点・課題 ・ 今後の対応	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症により、開催の中止又は内容を変更する場合がございます。また、開催する場合でも十分な感染症予防対策が必要です。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 人権教育研修会は開催できましたが、社会人権教育指導者養成講座は新型コロナウイルス感染症の影響により開催できませんでした。

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

<p>主な取り組み</p>	<p>③市民大学や高齢者大学等を利用した学習機会の充実</p>																		
<p>内 容</p>	<p>市民大学や高齢者大学などの生涯学習活動を通じて、あらゆる世代が地域福祉に関心を持ち、地域福祉の担い手や推進役となるような人材づくりを進めます。</p>																		
<p>主な担当課</p>	<p>生涯学習課</p>																		
<p>令和3年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学では、学習プログラムにおいて、地域のコミュニティづくりや地域福祉、高齢者福祉についての講義、歳末助け合い募金活動などを実施しました。 ・高齢者大学では、美化活動や地域活動等のボランティア活動で、中央公民館等での除草作業及び久喜駅東口花壇ボランティアを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため中止しました。 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>【市民大学】</p> <table border="0"> <tr> <td>5月28日</td> <td>自己実現に結びつくボランティア</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>8月27日</td> <td>生涯学習とボランティア</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>10月16日</td> <td>手話に触れよう</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>11月20日</td> <td>在宅介護の現状について</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>12月11日</td> <td>歳末助け合い募金活動</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>1月 7日</td> <td>みんなでつくろう福祉のまち</td> <td>13名</td> </tr> </table> <p>【高齢者大学】</p> <p>中止のため、実績はありません。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学では、福祉のまちづくりをテーマにした講義を実施し、福祉に対する理解を深めることができました。 ・高齢者大学では、例年、公民館周辺の美化活動や駅前の清掃活動を行っているほか、各地域で行われるイベント等のボランティア活動を実施していましたが、新型コロナウイルスの影響により、事業を中止しました。 	5月28日	自己実現に結びつくボランティア	16名	8月27日	生涯学習とボランティア	13名	10月16日	手話に触れよう	18名	11月20日	在宅介護の現状について	20名	12月11日	歳末助け合い募金活動	17名	1月 7日	みんなでつくろう福祉のまち	13名
5月28日	自己実現に結びつくボランティア	16名																	
8月27日	生涯学習とボランティア	13名																	
10月16日	手話に触れよう	18名																	
11月20日	在宅介護の現状について	20名																	
12月11日	歳末助け合い募金活動	17名																	
1月 7日	みんなでつくろう福祉のまち	13名																	
<p>令和4年度 事業予定</p>	<p>・両大学ともに、新型コロナウイルス感染症対策を十分講じた上で、学習活動（ボランティア活動）を進めていく予定です。</p>																		
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両大学ともに、年々入学者が減少傾向にあります。今後は、魅力ある講座や活動を検討するほか、積極的な情報発信を行い学生数の確保を目指します。 																		
<p>進捗状況</p>	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/> 未実施</p>																		
<p>進捗状況</p>	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両大学ともに、年間学習計画に基づいた学習活動等を推進し、地域福祉の意義について理解を深めることに寄与していると考えていますが、学生数確保のための見直しを進めていきます。 																		

(1) 福祉教育(学習)を充実し、一人ひとりの意識を高めます

主な取り組み	④福祉に関する生涯学習出前講座の充実
内 容	生涯学習・地域福祉について学習する機会をより多くの市民に提供できるよう、講座内容の一層の充実と周知に努めます。
主な担当課	生涯学習課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 生涯学習出前講座を随時開催しました。講座メニューについては65講座を用意しました。そのうち福祉分野は、「みんなでつくる福祉のまち～地域福祉とは～」や「久喜市の高齢者福祉サービス」など、11講座メニューを設定しています。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・7月10日 介護保険のしくみ 8名 (久喜市介護保険いきいき21) ・7月27日 久喜市の高齢者福祉サービス 15名 (いきがい大学29期校友会)
	【成果】 ・生涯学習出前講座の申請件数16件 (令和4年3月末日現在) ※福祉分野における講座の実施件数は2件
令和4年度 事業予定	・申請があった団体と担当課で調整し、講座を開催します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 ・出前講座の内容が定型化しているため、新たなメニューの追加や講座内容の刷新を図り、魅力を高めていくとともに、積極的な情報発信を行う必要があります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・生涯学習出前講座の申請件数中、福祉分野の講座開催数が減少しており、目標値には達していないため、当該事業の内容の充実と更なるPRが必要であると考えています。

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

<p>主な取り組み</p>	<p>⑤男女共同参画の視点をもった意識啓発の充実</p>	
<p>内 容</p>	<p>男女が地域社会の対等な構成員として、自らの意思により、あらゆる分野に参画でき、ともに責任を分かちあうために、意思決定の場や諸活動に積極的に参画するよう、意識啓発を図ります。</p>	
<p>主な担当課</p>	<p>人権推進課</p>	
<p>令和3年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進月間事業 ・女（ひと）と男（ひと）の共生セミナー委託事業 ・男女共同参画事業者セミナー ・WithYouさいたま体験学習ツアー ・女性の悩み（カウンセリング）相談 ・男女共同参画情報紙「そよかぜ」発行 ・女性議会 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進月間事業 「令和3年度 男（ひと）と女のつどい」・「1日体験学習ツアー」 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止 ※例年、男女共同参画推進月間に実施 →代替事業：「展示会 男と女のつどい」 男女共同参画パネル展示「わたしたちの声をもって社会へ」 （期間：7月1日～15日）・場所：久喜市役所1階ロビー ・女（ひと）と男（ひと）の共生セミナー委託事業 ○講演会「虐待や体罰をしないために～『アンガーマネジメントについて学ぼう！』」 R3年9月28日（火） 中央公民館 参加者25名 企画運営：社会福祉法人たいむ共生会 ○ワークショップ「太鼓でコミュニケーションしてみよう！」 R3年10月10日（日） 鷲宮西コミュニティセンターおおとり 参加者計35名 企画運営：久喜おやこげきじょう ○講演会「コロナ禍の防災」 R3年10月10日（日）、11日（月） 参加者23名 企画運営：子育てステーションたんぼぼ ○交流会「にじいろひろば」 R3年12月19日（日）、R4年1月9日（日）、2月20日（日）中央公民館 参加者計10名 企画運営：For All（フォー・オール） ・男女共同参画事業者セミナー 令和4年2月22日（火）実施 参加者9名 講師はオンラインでの講演、参加者は会場にて視聴。 講演DVDを希望する事業者へ貸与。 ・WithYouさいたま体験学習ツアー 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・女性の悩み（カウンセリング）相談 毎月第1・第3金曜日のほか6月13日、11月14日に日曜特設相談を実施 令和3年度相談件数77件 ・男女共同参画情報紙「そよかぜ」発行 令和4年3月発行 62,600部を全戸配布 編集員（市民ボランティア）と編集会議を12回実施 ・2021久喜市いきいき女性議会 令和3年10月25日（月）久喜市議会議場 議員数13人（公募）、傍聴者35人 <p>【成果】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初の計画通りに実施できなかった事業もありましたが、実施にあたっては、市民の関心が高いテーマを設定し、より多くの市民に男女共同参画の意識啓発を図ることができました。</p>	
<p>令和4年度 事業予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進月間事業 ○令和4年度 男と女のつどい ○1日体験学習ツアー ・女（ひと）と男（ひと）の共生セミナー委託事業 ・男女共同参画事業者セミナー ・WithYouさいたま体験学習ツアー ・女性の悩み（カウンセリング）相談 <p>※令和4年度から相談枠を増設。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画情報紙「そよかぜ」発行 	<p>令和4年6月25日（土） 実施予定 秋季以降に延期 令和4年8月～令和5年3月実施予定 令和4年11月～令和5年2月実施予定 令和5年2月4日（土） 実施予定 第1金曜日・第3金曜日に実施予定 日曜特設相談は6月12日、11月13日に実施予定</p> <p>令和5年3月発行予定</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p>	
<p>進捗状況</p>	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した事業もありましたが、オンライン開催等の感染症拡大予防に配慮した実施方法や事業内容に変更するなどして、可能な限り事業の実施に努めました。 	

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

主な取り組み	⑤男女共同参画の視点をもった意識啓発の充実
内 容	男女が地域社会の対等な構成員として、自らの意思により、あらゆる分野に参画でき、ともに責任を分かちあうために、意思決定の場や諸活動に積極的に参画するよう、意識啓発を図ります。
主な担当課	生涯学習課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・市民大学及び高齢者大学の学習プログラムにおいて、男女共同参画や女性の人権についての講座を実施しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 【市民大学】 7月16日 男女共同参画による社会づくり 15名 【高齢者大学】 1月12日 女性の人権 40名
	【成果】 ・市民大学では、「男女共同参画による社会づくり」講座を実施し、男女共同参画意識を高めることができました。 ・高齢者大学では、「女性の人権」講座を実施し、男女平等意識を高めることができました。
令和4年度 事業予定	・市民大学で1講座、高齢者大学で1講座、男女共同参画の意識づくりに係る講座や研修を開催予定です。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 ・両大学ともに、年々入学者が減少傾向にあります。今後は、魅力ある講座や活動を検討するほか、積極的な情報発信を行い学生数の確保を目指します。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・両大学ともに、年間学習計画に基づき、人権に係る学習活動を推進し、差別のないあたたかな人間関係を築くための理解を深めることに寄与していると考えています。

(2) ボランティア活動などの地域福祉活動を活発にします

主な取り組み	①ボランティア、NPO、市民活動団体への支援
内 容	ボランティア、NPO及び市民活動団体が行っている公的サービスでは対応の難しい地域の生活課題や市民ニーズに柔軟に対応した活動に対し、市民活動推進基金及び福祉基金の活用による支援を行います。
主な担当課	市民生活課・社会福祉課
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動推進基金及び福祉基金を活用した市民活動推進補助事業を公募し、審査を経て、補助対象事業となった団体に対し、補助金を交付しました。 ・地域における健康福祉活動を図るために積み立てている福祉基金からは、市民活動推進事業の推進のため、市民生活課に対し、福祉基金の充当を行いました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付団体数 8団体 計532,000円 ・福祉基金当初充当額…1,000,000円（初期的補助 5万円/1団体、発展的補助 10万円/1団体） ・福祉基金確定充当額…411,000円（初期的補助 2団体、発展的補助 4団体）
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動推進補助事業により、市民活動団体の特性を活かした事業を実施するとともに、団体の育成が図られました。また、補助金を交付することで、市民活動団体に対する財政支援を行いました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■ 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付により、市民活動団体の自主財源だけでは困難な事業を実施することができており、市民活動団体の活動の活性化に寄与していると考えています。

(2) ボランティア活動などの地域福祉活動を活発にします

主な取り組み	②介護予防ボランティアの育成支援
内 容	地域における介護予防活動の担い手となるボランティアや活動のリーダーとなる人材の育成を図ります。
主な担当課	高齢者福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・介護予防事業の普及を図るため、介護予防ボランティア（はつらつリーダー）養成講座を開催しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・介護予防ボランティア（はつらつリーダー）養成講座を開催し、4名が講座を終了しました。
	【成果】 ・令和4年度はつらつ運動教室のリーダーとして活動を開始する準備として介護予防ボランティア（はつらつリーダー）を4名養成することができました。
令和4年度 事業予定	・介護予防事業の普及を図るため、介護予防ボランティア（はつらつリーダー）養成講座を開催します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・介護予防ボランティア（はつらつリーダー）養成講座を開催し、4名養成することができました。

(2) ボランティア活動などの地域福祉活動を活発にします

主な取り組み	③ボランティア団体等との連携、協働の推進
内 容	高齢者の介護予防や子育て支援をはじめ、本市の各分野の事務事業の推進に、市民がボランティア団体やNPOの一員として協力しています。今後さらに、ボランティア団体やNPOとの連携、協働を推進しながら、新たな事業への取り組みや既存事業の充実を図ります。
主な担当課	高齢者福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・はつらつ運動教室において、ボランティアの協力を得て事業を実施しました。いきいきデイサービス事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ボランティアの参加はありませんでした。 ・介護予防活動を行っているボランティア団体に補助金を交付しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・はつらつ運動教室 39会場 ・介護予防活動実施ボランティア団体への補助金交付 2団体
	【成果】 ・介護予防事業推進に必要な介護予防ボランティアの活動を継続的に支援することができました。
令和4年度 事業予定	・「はつらつ運動教室」「いきいきデイサービス」においては、感染防止策をとり、安全が確保できたうえでボランティアに参加してもらう予定です。 ・介護予防活動を行っているボランティア団体に補助金を交付します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 ・いきいきデイサービス事業については、新型コロナウイルスの感染状況を注視し、ボランティアの参加の可否を検討する必要があります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・新型コロナウイルス感染症の影響は受けましたが、介護予防事業の推進に市民の方の協力を得ることで、事業充実と市民自身の介護予防としても効果が見込めました。

(2) ボランティア活動などの地域福祉活動を活発にします

主な取り組み	④地域福祉活動を支える人材の発掘・育成
内 容	様々な事業などを通じて、地域づくりに興味・関心があり、ボランティアとしての活動が期待される人材の発掘に努め、社協や関係団体等と連携を図り、ボランティアの育成に努めます。
主な担当課	社会福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・久喜市社会福祉協議会が主催する各種講習会・イベント等の情報を「広報くき」に掲載し、周知に努めました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・広報くき掲載回数…2回 傾聴 (6/1・10/1)
	【成果】 ・各種講習会・イベント等の情報を広く市民に周知し、地域で活動する新たな人材の発掘や育成に貢献しました。
令和4年度 事業予定	・久喜市社会福祉協議会が主催する各種講習会・イベント等の情報を「広報くき」に掲載し、周知に努めます。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・久喜市社会福祉協議会が主催する各種講習会・イベント等の情報を「広報くき」に掲載し、ボランティアの育成に努めることができました。

(1) ふれあいと交流を大切に作る場づくりを推進します

主な取り組み	①コミュニティ活動の活性化支援
内 容	地域コミュニティを形成するコミュニティ協議会や自治会、老人クラブなど、地域活動を担う団体に対する支援やコミュニティ祭りなど地域固有の活動に対する支援を充実し、市民相互の交流と連帯感を高め、コミュニティ活動の活性化を図ります。
主な担当課	市民生活課・社会福祉課・各総合支所総務管理課
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のコミュニティ活動及びコミュニティづくりを推進するため、コミュニティ協議会、市民活動団体及びコミュニティ祭りなどに対して財政的支援等を行いました。 ・高齢者の生きがいや社会参加を促進するため、単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し、活動に要する費用の一部を補助しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ協議会補助金交付団体数（久喜地区） 7団体 1,220,147円 ・コミュニティ協議会補助金交付団体数（菖蒲地区） 1団体 75,449円 ・コミュニティ協議会補助金交付団体数（栗橋地区） 5団体 925,688円 ・コミュニティ協議会補助金交付団体数（鷺宮地区） 6団体 1,106,918円 ・コミュニティ祭り事業補助金（栗橋地区） 1団体 600,000円 ・単位老人クラブ補助金交付団体数 48団体 1,813,500円 （内訳：久喜…19クラブ・菖蒲…6クラブ・栗橋…13クラブ・鷺宮…10クラブ） ・久喜市老人クラブ連合会補助金 1団体 1,012,000円
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民との協働による自主的なコミュニティ活動や人と人とのつながりを通じて、コミュニティづくりの推進を図ることができました。 ・老人クラブによる自主的なコミュニティ活動を通じて、高齢者同士の交流と連帯感を高めることができました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付により、地域コミュニティ活動の促進が図られました。

(1) ふれあいと交流を大切に作る場づくりを推進します

主な取り組み	②地域の集会施設や交流の場づくりの支援
内 容	地域住民の交流の場となる活動拠点として、コミュニティセンターの維持管理や整備を行うとともに、学校や集会施設など公共施設、地域の集会施設など民間施設を活用した交流の場づくりに対し支援を行います。
主な担当課	市民生活課・高齢者福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・コミュニティ活動に必要な施設や備品の整備に対して助成を行い、コミュニティの健全な発展を図りました。 ・「はつらつ運動教室」を市内39会場で開催し、高齢者の健康づくり、介護予防、市民の交流を支援しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・コミュニティ助成事業補助金交付団体 3団体 計6,400,000円 ・地域活動の拠点整備事業補助金交付団体 12団体 計6,006,000円 ・「はつらつ運動教室」は、新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度は事業を中止していましたが、令和3年度は市内39会場のうち31会場で事業を再開しました。
	【成果】 ・コミュニティ助成事業補助金と地域活動の拠点整備事業補助金の活用により、地域コミュニティ活動及びコミュニティづくりの推進に寄与することができました。 ・「はつらつ運動教室」の開催により、高齢者の健康づくりと介護予防を支援し、高齢者の生活維持、向上に寄与しました。
令和4年度 事業予定	・コミュニティ活動に必要な施設や備品の整備に対して、コミュニティ助成事業補助金として1団体250万円の助成を行うことにより、コミュニティ活動の円滑な推進を図ります。 ・地域活動の拠点整備事業補助金制度を引き続き実施するため、当初予算1,000万円を計上しました。 ・「はつらつ運動教室」を継続的に開催するとともに、全ての会場の再開に努め、高齢者の更なる健康づくりと介護予防を促進します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 ・新型コロナウイルスの感染状況に対応して事業を検討する必要があります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・補助金の交付により、地域コミュニティ活動の促進が図られました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響は受けましたが、「はつらつ運動教室」が安定して継続できるよう支援することで、高齢者の健康づくりと介護予防が促進されました。

(1) ふれあいと交流を大切にする場づくりを推進します

主な取り組み	④地域福祉活動事例等の情報発信
内 容	ホームページ、出前講座などを通じて、地域福祉活動事例などを積極的に情報発信します。
主な担当課	社会福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・「第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画」令和2年度の市及び社会福祉協議会の取組みをホームページに掲載しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・「第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画」令和2年度の市及び社会福祉協議会の取組みをホームページに掲載
	【成果】 ・「第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画」の取組みを広く市民に周知しました。
令和4年度 事業予定	・ホームページ、広報紙、出前講座などを通じて、地域福祉活動事例などを情報発信します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・ホームページや広報紙等をとおして、地域福祉活動を周知できました。

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	①自主防災組織の育成支援
内 容	地域防災計画に基づき安心して暮らせる総合的な防災対策を推進するとともに、地域防災力の向上のため自主防災組織の結成及び育成を促進し、地域の防災活動を支援します。
主な担当課	消防防災課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・様々な機会を捉えて自主防災組織の設立を促すとともに、自主防災組織活動に係る補助金交付を実施しました。 ・コロナ禍でも多くの人に参加できるよう、防災講演会をオンラインで実施しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・補助金申請件数 55件 ・補助金交付金額 2,264,300円 ・防災講演会実施日 令和4年3月6日(日) [当日視聴者数] 102人 [後日配信視聴者数] 35人
	【成果】 ・様々な機会を捉えて自主防災組織の設立を促すとともに、組織の設立、防災資機材購入及び防災訓練の実施に対し、補助金を交付し、自主防災組織の育成・強化を推進しました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・コロナ禍で活動が制限されていますが、補助金の交付など、活動支援が行えました。また、設立に向けた相談を受けている団体があります。

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	②要援護者見守り支援の充実
内 容	要援護者が常日頃から見守られ、また、災害時には地域で安否確認などの支援が受けられるよう、災害時要援護者台帳の整備を進め、地域の支援団体（区長会、民生委員・児童委員協議会、自主防災組織）に提供します。また、避難個別支援プラン（個別計画）の策定も進めます。
主な担当課	社会福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・「要援護者見守り支援登録台帳システム」を活用し、住民基本登録台帳情報等を反映させた情報管理を行った上で、適時の情報提供を行いました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・要援護者見守り支援事業を通じて平常時の見守り活動を実施しました。 また、広報くき7/1号で当該事業を紹介したほか、次の事業を実施しました。 【要援護者見守り支援事業に係る合同会議研修会】 日時：令和3年12月12日、令和3年12月18日 計4回 場所：久喜総合文化会館、菖蒲文化会館、鷲宮総合支所、栗橋文化会館 参加者数：計393人 対象：区長、民生委員・児童委員、自主防災組織の代表者
	【成果】 ・令和4年3月末日現在、2,950人が「要援護者見守り支援登録台帳」に登録され、区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等の支援者が平常時の見守り活動を行っています。 ・要援護者見守り支援協力事業者（51事業者）が日常業務を通じて見守り支援活動に参加しています。
令和4年度 事業予定	・地区の支援者である区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等へ配布している「要援護者見守り支援登録台帳」を更新し、情報提供を行います。 ・また、区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等を対象とした合同会議を開催し、当該事業の周知を図るとともに、見守り体制を強化します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 ・対象者の死亡や施設入所等の理由により、「要援護者見守り支援登録台帳」の登録者数が減少傾向にあります。 ・引き続き、事業の周知を図り、新規登録者数を増やすことで、要援護者の見守り支援体制づくりを進めます。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・合同会議などの機会を通じて、当該事業に対する周知を図るとともに支援者の役割や地域の共助の大切さについて理解を深めることができました。しかし登録者数が減少傾向にあるため、支援を必要としている方に本事業の周知を図っていくことが課題です。

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	③福祉避難所の指定推進
内 容	災害時の福祉避難所の指定の推進を図るため、市内の公共施設や民間福祉施設の各施設管理者と協議を進めるとともに、施設関係者、関係機関及び関係団体と連携しながら災害時の要援護者の避難生活の支援体制を整備します。
主な担当課	社会福祉課
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定福祉避難所として31施設を指定しています。 福祉避難所指定施設において、各福祉避難所指定施設職員に参加していただき、福祉避難所開設・運営マニュアルを基に、福祉避難所開設訓練を実施しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉避難所の指定 指定施設：31施設 (久喜地区：13箇所 菖蒲地区：5箇所 栗橋地区：5箇所 鷲宮地区：8箇所) 福祉避難所開設訓練 日時：令和3年11月5日 場所：ふれあいセンター久喜 参加者数：計48人 対象：福祉避難所指定施設職員、市職員 他
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉避難所31施設を指定しており、災害時の運営に備えることができました。 福祉避難所開設・運営マニュアルに基づき、簡易トイレ等の組み立て、感染症の感染防止を考慮したレイアウトづくりなど、実際に福祉避難所を開設する訓練を実施することで、関係者の連携を図りながら、様々な課題を検証しつつ、福祉避難所のより一層の理解を深めることができました。
令和4年度 事業予定	<ul style="list-style-type: none"> 福祉避難所として機能可能な施設があれば、協定を締結していきます。 福祉避難所開設訓練を実施する予定です。
問題点・課題 ・今後の対応	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉避難所の指定拡充に向け、協議を行い理解していただいた施設と協定を締結し、福祉避難所として指定をする必要があります。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉避難所開設・運営マニュアルに基づいた福祉避難所開設訓練ができました。

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	④避難所における防災備蓄品等の整備
内 容	避難所生活における食事やトイレ、介助者の配置、生活物資の供給など、高齢者や乳幼児等に配慮した避難所のあり方を検討するとともに、特に配慮を必要とする災害時要援護者が安心して避難生活を送れるよう、福祉避難所用の備品や食料の備蓄を進めます。
主な担当課	消防防災課・社会福祉課・健康医療課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・担当課において、防災備蓄品等の整備を行いました。 ・日本赤十字社の救援装備・機器配備事業を活用して、備品の整備を行いました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・防災備蓄品の購入 アルファ米、クラッカー、おかゆ、保存水、粉ミルク、液体ミルク、携帯トイレ、ガソリン缶詰、自動ラップ式トイレ等一式、テント、発電機、カセットボンベ、段ボールベッド・使い捨て哺乳瓶、非接触検温消毒器等 ・新たに、久喜特別支援学校に防災倉庫を設置
	【成果】 ・高齢者やアレルギーのある方、また乳幼児等に配慮した非常食、感染症の感染防止に対応するための衛生用品及び生活物資等の整備が図られました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	・備蓄品の備蓄計画を随時見直し、災害時に真に必要とされるものを整備していく必要があります。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・食料等の防災備蓄品の補充、入替を実施したほか、新型コロナウイルス感染症対策に必要な備品等について整備することができました。 ・福祉避難所開設・運営マニュアルに基づいた福祉避難所開設訓練ができました。

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

<p>主な取り組み</p>	<p>⑤認知症高齢者等への対策の推進</p>
<p>内 容</p>	<p>認知症や初老期認知症、高次脳機能障害に対する正しい理解を深めるため、広報紙への掲載やリーフレットの配布、認知症サポーター養成講座、認知症ケアパスの冊子や本市独自の認知症チェックシートの配布により市民への啓発活動を行います。また、保健・医療・福祉の関係機関と地域の連携によるネットワークを構築し、社協と連携して相談・支援体制の充実を図ります。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>障がい者福祉課・高齢者福祉課</p>
<p>令和3年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の方やそのご家族の支援を目的とした市の事業等について、広報くきに掲載しました。 ・認知症に関する正しい理解を深め、地域で見守るサポーターを養成し、認知症に関する相談の機会を設けました。 ・高次脳機能障害地域相談会（当事者及び支援者が参加）を予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、中止しました。 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座を実施しました。（15回、474人） ・認知症の早期発見のため、認知症スクリーニング検査を実施しました。（15回、59人） ・認知症の方やその家族の不安の軽減を図るため、オレンジカフェを開催しました。（22回、92人） ・認知症に関する相談を受ける物忘れ相談を実施しました。（10回、6人） ・認知症に対する早期対応として、認知症初期集中支援チームを久喜すずき病院に設置しました。（令和2年度0件、令和3年度1件） ・認知機能低下を予防するため、頭と体を同時に使い記憶力向上を図る脳の若返りプログラムを実施しました。（11回・5会場、延べ608人） ・認知症ケアパス地域サポートガイドブックの見直しを行いました。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会や5ヵ所の地域包括支援センターと連携して事業を展開し、多くの市民に対して認知症に関する正しい知識の普及及び対応の啓発を推進することができました。また、事業実施において必要な際には、関係機関と連携して適切な支援を行うことができました。 ・広報くきへの掲載及び講座等の実施により、認知症に関する啓発を図ることができました。 ・認知症ケアパス地域サポートガイドブックの見直しを行い令和4年4月を公表できる目標としました。
<p>令和4年度 事業予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者及び支援者が参加する高次脳機能障害地域相談会を実施します。 ・新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら、例年同様の事業を実施します。 ・認知症ケアパス地域サポートガイドブックを令和4年4月にホームページに掲載し、周知を図ります。
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止を念頭においた各種事業の開催や周知方法等について検討していく必要があります。 ・新型コロナウイルスの影響もあり事業が途中で中止になったりしたものもありますが、感染拡大防止を念頭において各種事業の開催方法等について検討していく必要があります。
<p>進捗状況</p>	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施</p>
<p>進捗状況</p>	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高次脳機能障害地域相談会（当事者及び支援者が参加）を予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、中止しました。コロナ禍での開催方法の検討や定期的な周知を行い、理解を深める必要があります。

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	⑥高齢者・障がい者の虐待防止の取り組みの充実
内 容	高齢者・障がい者の虐待防止に向け、広報紙への掲載など市民への啓発活動を進めます。また、地域包括支援センター、障害者虐待防止センターによる相談活動のほか、地域の関係機関及び関係団体と連携して見守るなど、介護者支援の活動の充実を図ります。
主な担当課	障がい者福祉課・高齢者福祉課
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者虐待に関する相談に対し、実施要綱に基づき対応しました。 ・障がい者福祉課職員及び委託相談事業所の職員を対象として、障がい者の虐待防止研修を実施しました。 ・警察や居宅介護支援事業所のケアマネジャーなどから連絡を受けた虐待事案に対し、関係機関と連携を図り迅速に対応しました。 ・高齢者の権利擁護として、虐待防止について広報くきに啓発記事を掲載しました。 ・地域包括支援センター職員と、弁護士や社会福祉士の専門職による高齢者虐待防止のための事例検討会を実施しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者福祉課のケースワーカー及び委託相談支援所新規職員14名に対して研修を実施しました。 ・障がい者虐待に関する相談を21件受理し、調査・支援・保護等による対応を行いました。 ・高齢者虐待防止事例検討会を実施しました。(1回、1事例、11名参加) ・広報紙に啓発記事を掲載しました。(1回、9月号)
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者虐待に関する相談に対し、実施要綱に基づき対応しました。 ・障がい者福祉課職員及び委託相談事業所の職員を対象として、障がい者の虐待防止研修を実施しました。 ・高齢者虐待の防止について、広報を通じて啓発を図ることができました。 ・高齢者虐待の相談に対し、高齢者福祉担当と地域包括支援センター職員が連携して対応を行うことにより、相談事例の迅速な解決を図ることができました。 ・事例検討会の実施により、地域包括支援センター職員の知識と技術の向上を図ることができました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者虐待に関する相談に対し、必要な支援を行うことができました。 ・啓発活動や事例検討会、研修等を通して高齢者及び障がい者の虐待、権利侵害の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援を行うための支援体制の充実に努めました。

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	⑦児童の虐待防止の取り組みの充実
内 容	児童虐待の防止と早期発見を図るため、広報紙への掲載やリーフレットの配布など市民への啓発活動を進めます。また、要保護児童の適切な支援を図るため、要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関及び関係団体との情報共有を実施し、連携に努め、対応に当たります。
主な担当課	子ども未来課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・要保護児童対策地域協議会は代表者会議1回、実務者会議4回、個別ケース会議45回を開催し、要保護児童等への対応について協議を行いました。 ・児童虐待防止月間（11月）に合わせ、横断幕の掲出や広報等で啓発を行いました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・要保護児童対策地域協議会代表者会議4/19（15機関） ・実務者会議5/26、8/24、11/11、3/7（各30名程度） ・個別ケース会議（45回（うち4回担当実務者会議実施）） ・児童虐待予防講習会（ほめる子育てトレーニング講座）年12回（延69名）
	【成果】 ・要保護児童対策地域協議会の開催により、関係機関が連携を深め、情報を共有しながら要保護児童等への対応を行うことができました。
令和4年度 事業予定	・児童虐待を防止し、児童が安心して過ごせるように継続して事業を実施します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・児童虐待防止について、広く市民や関係機関への周知や協力が得られています。

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

主な取り組み	①高齢者福祉施策の充実
内 容	高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して生活を送ることができるよう高齢者福祉計画・介護保険事業計画を推進するとともに、地域の交流活動や支え合い活動と連携して、社会参加や生きがいづくり、日常生活の見守り支援などの充実を図ります。
主な担当課	高齢者福祉課
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の居宅生活を支援するため、配食サービス・緊急時通報システムなどを実施しました。 ・介護予防や生きがいづくりを目的として、いきいきデイサービス、はつらつ運動教室リーダー養成講座、料理教室、体操教室を実施しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配食サービス 実施回数：308回 ・緊急時通報システム 年度末設置台数：909台 ・いきいきデイサービス 参加者数：297人 ・はつらつ運動教室リーダー養成講座 開催回数：17回 ・料理教室(高齢者のためのいきいきクッキング) 開催回数：1回 ・体操教室(柔道整復師による元気アップ体操教室) 開催回数：8回(2会場)
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、高齢者が安心して居宅生活を送ることができるように各種高齢者福祉サービスを提供することができました。また、介護予防事業を通して、高齢者の生きがいづくりに寄与することができました。
令和4年度 事業予定	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の居宅生活を支援するため、配食サービス、緊急時通報システムなどを実施します。 ・介護予防や生きがいづくりを目的として、いきいきデイサービス、はつらつ運動教室リーダー養成講座、料理教室、体操教室を実施します。
問題点・課題 ・今後の対応	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染状況に対応して事業を検討する必要があります。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく各種高齢者福祉サービスの提供及び介護予防事業を通じた高齢者の生活支援と生きがいづくりの推進が図られました。

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

主な取り組み	②障がい者福祉施策の充実
内 容	障がいのある方が地域や家庭で安心して生活を送ることができるよう障がい者計画・障がい福祉計画を推進するとともに、ボランティア活動やNPO活動と連携して、地域ぐるみで重層的なサービス提供体制の構築を図ります。
主な担当課	障がい者福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・障がい者（児）に関する計画に基づき、障がい者の地域支援、社会参加を促進するための施策を実施しました。 ・ボランティア団体と連携し、視覚障がい者への情報提供など、障がい福祉に係るサービスを提供しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・居宅介護サービスを受けている障がい者の数：319人
	【成果】 ・必要とされるサービスを提供することができました。 ・ボランティア団体と連携し、市発行の計画書や広報紙等の音訳版を作成し、視覚障がい者に対する情報提供の推進を図りました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・久喜市障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画に基づき、障がい福祉施策の推進や、障害福祉サービスの充実が図られています。

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

<p>主な取り組み</p>	<p>③子育て支援施策の充実</p>
<p>内 容</p>	<p>子育てをみんなで支え、全ての子どもが健やかに成長できるまちづくりを目指して、子ども・子育て支援事業計画を推進し、各種相談機能の充実や子育て支援のネットワークづくりの推進、保育所及び地域子育て支援センターの整備・充実、各種子育て支援事業の充実を図ります。また、地域と連携して子どもを生み育てやすい環境づくりに取り組みます。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>子ども未来課・保育課・中央保健センター</p>
<p>令和3年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦や乳幼児の保護者を対象に保健師・助産師や栄養士等が健康相談を実施しました。 ・各保健センター内に子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠期から子育て期にわたる相談体制の充実を図りました。 ・久喜市児童福祉審議会において、久喜市子ども・子育て支援事業計画の推進状況及び中央保育園分園の今後に関する事項について審議を行いました。 ・公立保育園で相談事業を実施しました。 ・保育所を公募しました。※年度当初に待機児童が0となったことなどから、応募事業者がいなかったため、認可及び施設整備は実施しておりません。 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健康相談 48回、延べ849人 ・久喜市児童福祉審議会（8月23日） 合計1回開催 ・公立保育園育児相談 12件 ・待機児童数 0人 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦や乳幼児の保護者の相談に応じることで、必要な知識の普及や育児不安の軽減に役立てることができました。 ・久喜市児童福祉審議会を1回開催し、①久喜市子ども・子育て支援事業計画の推進状況について②中央保育園分園の今後について、主に2議題について審議を行いました。 ・公立保育園での育児相談により、子どもが健やかに成長できるまちづくりに寄与しました。
<p>令和4年度 事業予定</p>	<p>同上</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童が発生しないよう保育需要を適正に見込んだ施設整備を行う必要があります。
<p>進捗状況</p>	<p>■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦や保護者等に対し、適切な助言や指導を行うことができました。 ・児童福祉審議会について、適切な時期に適切な回数の審議会を開催し、子ども・子育て支援事業計画を推進することができました。 ・久喜市子ども・子育て支援事業計画に基づく、保育所・小規模事業所等の整備推進により、待機児童が0となりました。

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

<p>主な取り組み</p>	<p>④健康づくりの推進</p>
<p>内 容</p>	<p>生涯を通して、全ての市民が健康に暮らすことができるよう健康増進計画を推進するとともに、健康づくりの意識啓発、健康教育や健康相談事業等の充実に努めます。また、介護保険の介護予防事業をはじめ市民の健康づくりを様々な面から支援するボランティア団体等と協働し、健康づくり推進体制の整備を進めます。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>高齢者福祉課・健康医療課・中央保健センター</p>
<p>令和3年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内20カ所において、高齢者に対する健康相談を実施しました。（令和3年度はうち3会場が実施） ・がん検診等の実施、運動や栄養に関する教室の開催、保健師や栄養士等による健康相談・食生活相談を実施しました。 ・健康増進・食育推進会議では、「第2次久喜市健康増進・食育推進計画」に基づき、市民の健康づくりや食育の推進に関する取り組みに関する議論を行いました。また次期久喜市健康増進・食育推進計画・久喜市自殺対策計画の基礎資料となる市民意識調査の実施に向けた議論の結果を踏まえた市民意識調査を実施しました。 ・久喜市食育セミナーについては、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催が困難だったため、代替事業として食生活改善推進員協議会の協力を得て、食育普及・啓発のための動画を作成し、公開しました。 ・久喜市健康づくり・食育推進大会については、新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の開催が困難なため、規模を縮小し、健康づくり・食育に関するポスターや標語を募集し、広報紙やホームページに掲載する方法で実施しました。 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に対する健康相談 実施回数：25回、参加延べ人数180人 ・がん検診受診者数（胃がん：4,523人、肺がん5,876人、子宮頸がん2,867人、乳がん検診3,144人、大腸がん：14,728人、前立腺がん7,004人、肝炎ウイルス検診607人） ・健康教育：152回 延べ数2,063人 ・健康相談・食生活相談：225回 延べ数660人 ・健康増進・食育推進会議については、令和3年9月28日（火）、令和4年3月30日（水）の年2回開催しました（3月30日は書面開催）。 ・「第3次久喜市健康増進・食育推進計画・第2次自殺対策計画」策定に向けた市民意識調査を実施しました（対象者：一般2,000人、回答率44.8%/対象者：児童生徒992人、回答率84.07%） ・食育普及・啓発のための動画を作成し、久喜市公式動画チャンネルで公開しました。 ・久喜市健康づくり・食育推進大会では、736点の健康づくり・食育推進ポスター、35点の標語の応募がありました。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に対して血圧測定や相談を実施し、高齢者自身の介護予防に資することができました。 ・様々な事業の実施により、参加された方の健康づくりの意識の高揚を図るとともに、生活習慣の改善を促すことができました。 ・健康増進・食育推進会議において、「第2次久喜市健康増進・食育推進計画」に掲げた各事業など今後の事業予定について報告しました。また、併せて今後の事業のあり方などについて議論し、本市の健康づくりや食育の推進について理解を深めました。 ・若い世代が抱える食の問題について普及・啓発を図ることができました。 ・健康づくりや食育推進ポスター、標語を募集することで、健康づくり・食育への興味関心を高めることができました。
<p>令和4年度 事業予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に対する健康相談を実施します。 ・がん検診等の実施、運動や栄養に関する教室の開催、保健師や栄養士等による健康相談・食生活相談を実施します。 ・健康増進・食育推進会議については、年2回開催し、「第2次健康増進・食育推進計画」に基づき、市民の健康づくりや食育の推進に関する取り組みに関する議論を行います。また、令和3年度に行った市民意識調査の結果の報告等を行い、「第3次健康増進・食育推進計画・第2次自殺対策計画」の策定に向けた準備を進めます。 ・久喜市食育セミナーは新型コロナウイルス感染症の感染動向が不明瞭であることから、前年度に引き続き食生活改善推進員協議会の協力の下、食育普及・啓発動画を作成します。 ・久喜市健康づくり・食育推進大会については、新型コロナウイルス感染症の動向を見極めながら開催する予定です。
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の動向を見極めながら、実施が可能となるような事業内容、実施方法を検討していく必要があります。
<p>進捗状況</p>	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の身近な場所で健康相談を実施し、介護予防に関する知識の普及・啓発が図られていますが、新型コロナウイルスの感染防止のため3会場の実施となったためです。 ・がん検診の実施、健康に関する知識の普及や情報提供を行うことができました。 ・健康増進・食育推進会議の開催により、健康づくりや食育の推進体制の整備について検討する機会となり、本市の健康づくり・食育の推進に関する取り組みについて理解を深めることができました。 ・久喜市食育セミナーは開催を中止しました。 ・久喜市健康づくり・食育推進大会は規模を縮小し、実施しました。

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

主な取り組み	⑤公共交通の充実						
内 容	<p>現行の市内循環バスは、利用状況や利用者ニーズを踏まえ、適宜、運行体制を見直すとともに、市民の地域生活における利便性の向上を図ります。また、高齢者や障がい者、その他の交通弱者の移動手段として、デマンド交通（くきまる）およびくきふれあいタクシー（補助タク）の制度を維持します。</p>						
主な担当課	交通企画課						
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バス ・デマンド交通（くきまる） ・くきふれあいタクシー（補助タク） 						
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">・市内循環バス</td> <td style="text-align: right;">乗車数 117,161</td> </tr> <tr> <td>・デマンド交通（くきまる）</td> <td style="text-align: right;">乗車数 17,912</td> </tr> <tr> <td>・くきふれあいタクシー（補助タク）</td> <td style="text-align: right;">乗車数 19,156</td> </tr> </table>	・市内循環バス	乗車数 117,161	・デマンド交通（くきまる）	乗車数 17,912	・くきふれあいタクシー（補助タク）	乗車数 19,156
	・市内循環バス	乗車数 117,161					
・デマンド交通（くきまる）	乗車数 17,912						
・くきふれあいタクシー（補助タク）	乗車数 19,156						
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バス、デマンド交通（くきまる）、くきふれあいタクシー（補助タク）を実施し、公共交通の充実及び補完を図ることができた。 							
令和4年度 事業予定	<ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バス ・デマンド交通（くきまる） ・くきふれあいタクシー（補助タク） 						
問題点・課題 ・今後の対応	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バス及びデマンド交通（くきまる）については、運賃の見直しを計画していますが、新型コロナウイルス感染症が与える社会情勢の変化等を考慮し、慎重に実施時期などを検討する必要があります。 						
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施 						
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バス及びデマンド交通（くきまる）の運賃について、新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化等を考慮し、改定の時期や割引制度等について検討する必要があります。 						

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

主な取り組み	⑥公共施設等のバリアフリー化の推進と支援
内 容	多くの市民が利用する道路、公園、駅周辺等公共施設のバリアフリー化を推進します。また、地域集会所や個人商店等民間施設のバリアフリー化を促進するための支援をします。
主な担当課	障がい者福祉課・都市整備課・公園緑地課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・障がい者等の利用が見込まれる地域集会所、個人商店等のバリアフリー化を促進するため、改修費用の1/2（上限額20万円）を補助しました。 ・東鷲宮駅西口ロータリーのバリアフリー化を実施します。 ・公園施設の整備にあたり、施設のバリアフリー化を実施しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・4件の改修費用補助の申請があり、計60万円を補助金として交付しました。 ・東鷲宮駅西口ロータリーのバリアフリー化に伴い、嵩上げ工事を実施しています。 ・公園施設の整備にあたり、施設のバリアフリー化を実施しました。
	【成果】 ・地域集会所、個人商店等の改修費用に対し補助金を交付することにより、バリアフリー化を促進し、地域福祉に貢献しました。 ・公園整備に伴い、施設のバリアフリー化が図られました。
令和4年度 事業予定	・障がい者等の利用が見込まれる地域集会所、個人商店等のバリアフリー化を促進します。 ・東鷲宮駅西口ロータリーのバリアフリー化工事を完了します。 ・公園施設の整備にあたり、施設のバリアフリー化を実施します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・毎年、区長会や広報くき、市ホームページ等において制度の周知を図ることで、地域集会所等のバリアフリー化の促進につながっています。 ・東鷲宮駅西口のロータリーの嵩上げ工事は予定どおり進捗しています。 ・各工事において、適切にバリアフリー化が図られました。

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

主な取り組み	⑦おもいやり駐車場制度等の普及・啓発
内 容	公共施設や民間施設には、障がい者、要介護者及び妊産婦等のための駐車場が整備されるようになりました。そのため、本市では、おもいやり駐車場利用証を交付するとともに、おもいやり駐車場制度の普及・啓発を図り、車いす利用者用駐車施設の適正利用を推進します。
主な担当課	障がい者福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・障がい者、要介護者、妊産婦等の申請に基づき、利用証を交付しました。 ・公共施設及び協定を締結した民間施設の身体障がい者等用駐車場に専用の看板を設置し、利用者が駐車する際に利用証を提示していただくことにより、適正な利用が図れました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・新規利用証交付数 377人 内訳 緑 295枚(人) ※障がい者用 橙 82枚(人) ※妊産婦用
	【成果】 ・制度の対象である障がい者、要介護認定を受けている方、妊産婦等に利用証を発行しました。 ・利用者がおもいやり駐車場に駐車する際、利用証を掲示していただくことにより、適正な利用を図ることができました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・毎年300人以上の方々に新規におもいやり駐車場利用証を交付しており、駐車場の適正な利用についても広報くきや市ホームページにおいて周知に努めました。

(2) 孤立しがちな生活困窮者の自立を支援します

主な取り組み	①生活保護制度の適正実施								
内 容	低所得者世帯の経済的負担を軽減し、生活の安定を図るため、生活保護対象世帯の的確な実態把握に努めるとともに、生活保護制度の適正な運用を推進します。また、生活保護受給者世帯の自立に向け、相談・指導体制の充実を図ります。								
主な担当課	生活支援課								
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活支援課や各総合支所社会福祉係の窓口における生活相談や家庭訪問の実施により、要保護世帯等の実態を把握し、その困窮の程度に応じて必要な生活保護を適用しました。 関係機関との連携を図り被保護世帯の自立へ向けた就労、他制度の活用等支援・指導を実施しました。【生活保護から自立した世帯数（令和3年度 目標値） 37世帯】 								
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <table border="0"> <tr> <td>・生活保護世帯数 1,354世帯</td> <td>・生活保護人員数 1,777人</td> </tr> <tr> <td>・年間訪問計画数 3,407件</td> <td>・年間訪問実績 2,246件（訪問実績率65.9%）</td> </tr> <tr> <td>・面接相談件数 537件</td> <td>・保護申請件数 252件</td> </tr> <tr> <td>・保護開始件数 174件</td> <td>・保護廃止件数 163件</td> </tr> </table> <p>※数値はいずれも令和4年3月末日現在</p>	・生活保護世帯数 1,354世帯	・生活保護人員数 1,777人	・年間訪問計画数 3,407件	・年間訪問実績 2,246件（訪問実績率65.9%）	・面接相談件数 537件	・保護申請件数 252件	・保護開始件数 174件	・保護廃止件数 163件
	・生活保護世帯数 1,354世帯	・生活保護人員数 1,777人							
・年間訪問計画数 3,407件	・年間訪問実績 2,246件（訪問実績率65.9%）								
・面接相談件数 537件	・保護申請件数 252件								
・保護開始件数 174件	・保護廃止件数 163件								
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度の目標値として、就労収入等の増加による生活保護からの自立世帯数を37世帯としましたが、実績は32世帯となり、目標を5件下回りました。しかしながら、日本国憲法第25条の「生存権の保障」に基づき、生活困窮者に対し、その困窮の程度に応じて、公的扶助の適正な給付により、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、経済的・社会的自立の助長を図ることができました。 【内訳】働きによる収入の増加・取得⇒23件、年金増加⇒9件 									
令和4年度 事業予定	同上								
問題点・課題 ・今後の対応	・稼働年齢層の被保護者の病状等の把握、または就労指導が不十分な例がみられたことから、病状調査や嘱託医協議を適時適切に実施して稼働能力を把握し、就労可能と判断した被保護者については、就労支援プログラムを積極的に活用するなど、自立に向けた指導援助の徹底を図ります。								
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施								
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> 就労収入等の増加による生活保護からの自立世帯数の目標値を37世帯としましたが、実績は32世帯となり、目標を5件下回りました。就労支援プログラムの積極的な活用及び年金の裁定手続の支援により、自立に向けた指導援助の徹底が必要であると考えています。 								

(2) 孤立しがちな生活困窮者の自立を支援します

主な取り組み	②住宅確保のための支援の実施
内 容	生活の安定を図るため、離職者であって就労能力及び就労意欲があり、そのうち住宅を喪失または喪失するおそれのある方に対し、住居確保給付金を支給します。
主な担当課	生活支援課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・生活困窮者自立支援法に基づき、求職活動及び住居費を支援するために、原則3カ月を限度（一定の要件により、延長、再延長、再々延長、及び再支給が可能）として、生活保護住宅扶助基準額に相当する家賃の実費分を支給しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・相談件数 97件 ・申請件数 26件（16人）（うち延長申請等17件） ・支給決定件数 26件（16人）（うち延長申請等18件） ※申請件数のうち1件は不支給、1件は令和4年度決定、支給決定件数のうち2件は令和2年度申請
	【成果】 ・離職や休業等により収入が減少し、住宅を喪失する恐れがあった16世帯に対して、家賃相当額を支給するとともに、就労支援等を実施し、住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行ったことで、現在の住宅での生活を維持することができました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・住居確保給付金を支給することで、生活の拠点となる住宅を確保し、就労機会の増加に向けた支援等を行い、生活保護に至る前の段階で自立に向けた支援を図ることができました。

(2) 孤立しがちな生活困窮者の自立を支援します

主な取り組み	③低所得者等の就労支援・自立生活の支援
内 容	保健・医療・福祉等健康福祉サービスの適正な運用と要支援者に対する給付を行い、低所得者等の自立した生活を支援します。
主な担当課	生活支援課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・生活保護事業、生活困窮者自立相談支援事業を通じて、就労や他制度の活用等、低所得世帯に対する自立生活に向けた支援を行いました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 【生活保護事業】 ・就労支援相談員による支援対象77人のうち46人が就労を開始。うち6世帯が就労収入の増加により保護廃止となりました。 ・世帯の収入増（就労収入の増加、及び社会保障給付金（年金含む）の増加）により生活保護から自立した世帯の合計は、32世帯となりました。 【生活困窮者自立相談支援事業】 ・就労支援プラン対象者8人に対してプランを作成して就労支援を実施しました。うち7人が就労を開始しました。
	【成果】 ・生活保護事業については、就労支援相談員による就労支援により46人が就労を開始しました。また、稼働収入や他制度の活用による世帯の収入増により生活保護から自立した世帯の合計は、32世帯となりました。 ・生活困窮者自立相談支援事業については、就労支援プラン対象者8人に対してプランを作成して就労支援を実施し、7人が就労開始するなど自立に向けた支援を行うことができました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	・令和3年度は、就労した者の数と、稼働収入や他制度の活用による世帯の収入増により生活保護から自立した世帯の数が、前年度に比べて向上しました。今後も、病状調査や嘱託医協議を適時適切に実施して稼働能力を把握し、就労可能と判断した被保護者については、就労支援プログラムを積極的に活用するなど、自立に向けた指導援助の徹底を図ります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・就労支援プログラムの積極的な活用により、自立に向けた指導援助の徹底が必要であると考えています。

(2) 孤立しがちな生活困窮者の自立を支援します

主な取り組み	④入学準備金・奨学金貸付制度の実施
内 容	経済的な理由により就学が困難な方のために、高校や大学、専修学校の入学準備金・奨学金を無利子で貸し付けします。
主な担当課	学務課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 進学の意欲を有し、経済的な理由により就学する事が困難な方に、入学準備金・奨学金を無利子で貸し付けることにより、等しく教育を受ける機会を与え、有用な人材育成の促進を図りました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 【入学準備金貸付状況】 ・貸付者 5 人 貸付額 2,500,000 円 【奨学金貸付状況】 ・貸付者 15 人 貸付額 2,580,000 円
	【成果】 ・入学準備金、奨学金の貸付を実施し、保護者の経済的な負担の軽減や教育を受ける機会の促進を図ることができました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・本制度の実施により、保護者の経済的な負担の軽減や教育を受ける機会の促進を図ることができました。

(3) 地域包括ケアのネットワークづくりを推進します

<p>主な取り組み</p>	<p>①地域包括ケアシステムの構築を基本にしたネットワークづくり（生活支援コーディネーターの配置、在宅医療・介護連携の推進）</p>
<p>内 容</p>	<p>高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者を地域全体で支える取り組みを進めます。また、生活支援コーディネーターを配置し、関係機関や地域と連携して、住民主体の生活支援サービスが立ち上がるように支援するとともに、地域の在宅医療のあり方や連携の体制について、その仕組みづくりに取り組みます。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>高齢者福祉課</p>
<p>令和3年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーターを配置し、地域における課題の把握、資源調査を実施しました。 ・在宅医療・介護連携推進事業としては、社会資源把握支援システム（けあプロNAVI）を導入し、介護事業所や医療機関、薬局等調査を進め、市民に周知するため、久喜市HPで公開を始めました。 ・南埼玉郡市医師会に業務委託し、「在宅医療サポートセンター」を設置することで、在宅医療・介護の関係者の相談支援や連携促進を実施しました。 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーター 5人配置 ・在宅医療・介護連携推進会議（書面開催1回） ・市内在宅医療・介護関係機関・趣味活動団体を対象に調査を実施し、社会資源把握支援システムに情報を掲載しました。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の在宅医療・介護関係機関に調査を行い、ホームページで施設の空き状況や医療機関の診療時間等の情報を提供することができました。 ・生活支援コーディネーターの配置と在宅医療サポートセンターの設置により、関係者の相談支援や地域の関係者間のネットワークづくりを進めることができました。
<p>令和4年度 事業予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえながら、「地域の医療・介護の資源の把握」を継続し、周知活動をしていくことや研修会の開催状況を検討しながら、ACPアドバンスケアプランニング（終末期のあり方）について、研修会を開催していく予定です。 ・生活支援コーディネーターによる地域における課題の把握、資源調査を継続予定です。
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における在宅医療・介護連携推進事業の推進方法について検討する必要があります。 ・生活支援コーディネーターの活動について、コロナ禍における地域課題の把握や資源の調査方法について検討を継続する必要があります。
<p>進捗状況</p>	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 上記「問題点・課題・今後の対応」の欄参照。</p>

(3) 地域包括ケアのネットワークづくりを推進します

主な取り組み	②民生委員・児童委員活動への支援の充実
内 容	福祉課題の多様化や支援を必要とする世帯の増加により、地域の身近な相談援助窓口として民生委員・児童委員の役割はますます重要になっています。そのため、地域の課題を共有するなど、より積極的な情報交換や情報提供の充実を図り、活動が円滑に行われるよう支援します。
主な担当課	社会福祉課・中央保健センター
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員活動が円滑に実施されるよう、久喜市民生委員・児童委員協議会に対し、活動に要する費用の一部を補助しました。 ・毎月開催される地区民協の定例会に職員も出席し、情報交換を行いました。また、必要に応じ、民生委員・児童委員との連絡を取り合い、地域の課題の共有に努めました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会開催数：月1回（4月、6月～10月は資料配布のみ、5月は郵送配布） ※久喜市…13民児協（各民児協の開催日及び人数は異なる） 久喜地区…久喜第1地区民児協～久喜第8地区民児協 菖蒲地区…菖蒲地区民児協 栗橋地区…栗橋東・栗橋西地区民児協 鷺宮地区…鷺宮東・鷺宮西地区民児協
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員と綿密な連絡調整を行い、活動を支援することにより、地域福祉の向上に努めました。 ・民生委員・児童委員と地域の課題が共有でき、福祉や保健サービス等に関する情報提供を行うことができました。
令和4年度 事業予定	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員活動が円滑に実施されるよう、久喜市民生委員・児童委員協議会に対し、活動費等補助金を交付します。 ・毎月開催される地区民協の定例会に職員も出席し、情報交換を行います。また、必要に応じ、民生委員・児童委員との連絡を取り合い、地域の課題の共有に努めます。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・綿密な連絡調整により、民生委員・児童委員間と適切な情報共有ができました。

(3) 地域包括ケアのネットワークづくりを推進します

主な取り組み	③福祉関連団体等のネットワーク構築への支援
内 容	地域福祉の推進にあたっては、自治会や老人クラブ、婦人会、母子愛育会など地域活動団体と、ボランティア・NPO、保健・医療・福祉関係事業者、関係機関など様々な活動主体が、互いに協力し合うことが重要です。これらの活動主体間の交流や連携の促進を図るため、適切な情報提供を行います。
主な担当課	社会福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・福祉関連団体等のネットワーク構築に向けた活動を支援するため、久喜市社会福祉協議会に対し、運営費補助金を交付しました。 ・久喜市健康福祉推進委員会の会議を開催しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・久喜市社会福祉協議会に運営費補助金を交付 ・久喜市健康福祉推進委員会 3回開催（6月・11月・2月）
	【成果】 ・福祉関連団体等のネットワーク構築に向けて社会福祉協議会を支援することで、社会福祉協議会が行う各種事業を推進することができました。 ・久喜市健康福祉推進委員会にて、地域福祉についての情報交換や策定中の久喜市第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画について意見を伺い、計画に反映することができました。
令和4年度 事業予定	・福祉関連団体等のネットワーク構築に向けた活動を支援するため、久喜市社会福祉協議会に対し、運営費補助金を交付します。 ・久喜市健康福祉推進委員会を開催し、地域福祉についての情報交換や策定中の久喜市第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画について意見を伺います。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・関係機関や関係団体と適切な連絡調整により、必要な情報や課題の共有が図られました。

(1) わかりやすく行き届くように情報を提供します

主な取り組み	①広報紙や電子媒体による情報提供の充実
内 容	広報くきやホームページ、各種冊子など掲載方法を工夫し、市民にわかりやすく地域福祉に関する情報を提供します。
主な担当課	社会福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・民生委員・児童委員、要援護者見守り支援事業、老人クラブなど、地域福祉に関する活動や各種情報を「広報くき」に掲載し周知しました。また、ホームページにも同様の内容を掲載し、情報提供を図りました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・要援護者見守り支援事業 広報掲載1回 (本市の要援護者見守り支援の取り組みを紹介) ホームページ掲載2回 (本市の要援護者見守り支援の取り組みを紹介、協力事業者の紹介) ・民生委員・児童委員 広報掲載1回 (民生委員・児童委員について) ・老人クラブ 広報掲載2回 (会員募集、作品展示会開催のお知らせ) ホームページ掲載1回 (会員募集)
	【成果】 ・市民に対して、地域福祉に関する各種情報を提供することができました。
令和4年度 事業予定	・広報くきやホームページのほか、ツイッターやフェイスブックの活用を取り入れ、より幅広い世代に周知していきます。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・地域福祉に関する各種情報の周知が図られました。

(1) わかりやすく行き届くように情報を提供します

主な取り組み	②地域福祉に関する情報内容の充実・発信
内 容	市民の地域福祉への関心と理解を深めるため、社協と連携して地域福祉に関する情報を収集し発信します。
主な担当課	社会福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・久喜市社会福祉協議会が実施する地域福祉に関する事業を「広報くき」に掲載し、市民に広く地域福祉の情報発信をしました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・広報くき掲載回数…2回 傾聴 (6/1・10/1)
	【成果】 ・地域福祉の推進にあたり、市や久喜市社会福祉協議会の職員の連携を深めることができ、同時に、市民に対して各種情報提供を図ることができました。
令和4年度 事業予定	・久喜市社会福祉協議会が実施する地域福祉に関する事業を「広報くき」に掲載します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・社協が主催する事業の情報発信を適切に行うことができました。

(1) わかりやすく行き届くように情報を提供します

主な取り組み	④市民参加及び市民活動団体の情報提供の充実
内 容	市民参加を求めている情報や市民参加の実施結果を公表するための「市民参加コーナー」や市民活動の情報発信場所としての「市民活動情報コーナー」を公共施設等に設置するとともに、市ホームページでも積極的に情報を提供します。
主な担当課	市民生活課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・市民が市民参加に関する情報を手軽に得られるよう、主要な公共施設に設置した市民参加コーナー及び市のホームページ（市民参加のページ）において、市民参加に関する情報を公表しました。 ・市民活動に関する情報についても、主要な公共施設に設置した市民活動情報コーナー及び市のホームページ（市民活動のページ）において、市民活動に取り組む団体に関する情報を提供しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・市民参加コーナー設置数（24箇所） ・市民活動情報コーナー設置数（17箇所） ・市ホームページに掲載している市民活動団体数（191団体）
	【成果】 ・市民参加に関する情報を提供することにより、多くの市民が市政に関わる機会を得ることができました。 ・市民活動に関する情報を提供することにより、多くの市民が市民活動に関わる情報を得るとともに、団体相互の情報交流を図ることが出来ました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・市民参加コーナーや市民参加のページを通じた情報提供により、附属機関への委員応募や市民からの意見提出等を得られているため。 ・市民活動のページについても、順調に掲載団体数が増えており、積極的な情報提供が図られていると考えられるため。

(2) 信頼される相談しやすい体制を整えます

<p>主な取り組み</p>	<p>①専門相談窓口体制の充実</p>
<p>内 容</p>	<p>複雑・多様化する福祉ニーズや生活問題に対し、専門的に対応できる相談窓口体制（地域包括支援センター、埼葛北障害者生活支援センター、地域子育て支援センター、保健センター、社協、担当課窓口）の連携の充実を図ります。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>障がい者福祉課・高齢者福祉課・中央保健センター・子ども未来課</p>
<p>令和3年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を実施しました。また、障害者総合支援法に規定する地域生活支援事業のうち、相談支援事業所について、指定一般相談支援事業所による相談支援を実施しました。 ・高齢者が住み慣れた地域でいきいきとした生活を続けることができるよう、市内5ヵ所の地域包括支援センターにおいて、高齢者やその家族の様々な相談を受け、必要な支援を行いました。 ・乳幼児と保護者を対象とした医師、理学療法士、作業療法士による発達相談や、臨床心理士、言語聴覚士による相談事業を実施しました。 ・保健師、栄養士等による健康相談・食生活相談、精神保健福祉士によるこころの健康相談を実施しました。 ・子育ての不安や悩み、心配事など、子育てに関するさまざまな相談について、各地区において家庭児童相談室で家庭児童相談を実施したほか、各地域子育て支援センターやつどいの広場で子育て相談を実施しました。また、児童センターや鷲宮児童館で児童相談を実施しました。 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体及び知的障がい者に関する相談 3,034件 ・精神障がい者に関する相談 5,902件 ・市内5ヵ所の地域包括支援センターにおける相談対応件数 延べ36,334件 ・乳幼児発達相談 29回延べ105人 ・1歳6か月児健診継続相談 58回延べ157人 ・ことばの相談 99回延べ332人 ・健康相談・食生活相談 225回延べ 660人 ・こころの健康相談 9回 14人 ・家庭児童相談 1,331件 ・子育て相談 286件 ・児童相談 34件 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者等へ必要な情報提供等の便宜を十分に供与できたことや、権利擁護のために必要な支援ができました。 ・高齢者やその家族の相談に対し、介護保険制度やサービスの情報提供を行い、関係機関と連携し支援を行いました。 ・乳幼児とその保護者を対象とした発達相談や、保健師、栄養士等による健康相談・食生活相談、精神保健福祉士によるこころの健康相談を実施することで、必要な知識や情報を提供することにより、不安の軽減に役立てることができました。 ・身近な相談機関として、保護者の育児不安の軽減を図るとともに、関係機関との連携により、児童の福祉向上に寄与することができました。
<p>令和4年度 事業予定</p>	<p>同上</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p>
<p>進捗状況</p>	<p>■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者等へ必要な情報提供等の便宜を十分に供与できたことや、権利擁護のために必要な支援ができました。 ・高齢者やその家族からの相談に対し、関係機関と連携した支援が行えました。 ・保護者等に対し、子育てに対する助言や指導を行うことができました。

(2) 信頼される相談しやすい体制を整えます

主な取り組み	②専門相談員等による訪問相談
内 容	地域や家庭を訪問して相談に応じる専門相談員（介護保険相談員）を配置し、介護保険サービスの利用者からの相談に応じ、情報提供や福祉ニーズの発見に努め、介護サービスの質の向上を図ります。また、保健師等が、赤ちゃんのいる家庭や心身の健康問題など、訪問による支援が必要な方に対して、情報提供及び相談・指導を実施します。
主な担当課	介護保険課・中央保健センター
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、介護保険相談員が、要介護・要支援認定者の自宅の訪問に代え電話連絡や窓口で、本人やご家族から介護サービスに関する相談や苦情等に対応しました。また、本人に適した介護サービスが利用できるよう、アドバイスをを行うとともに、適切なサービスが利用できているか確認を行いました。 ・保健師・助産師が自宅等に訪問し、妊産婦の健康に関する相談や乳幼児の発育発達、育児等について相談支援を実施しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険相談員訪問等件数 延べ1,807件 ・妊産婦・乳幼児等訪問件数 延べ1,859件
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス利用者等への訪問等による相談の実施により、利用者の声に対しサービスの具体的な提案をすすめることができました。これにより個々に適した介護サービスの利用につなげることができ、福祉サービスの向上に資することができました。 ・知識の普及や情報提供ができ、妊産婦や乳幼児等の健康の保持増進を促すことができました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が収束するまでは、引き続き感染症対策を徹底して対応していく必要があります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要介護・要支援認定者の視点に立った支援を行うことで、訪問等件数が令和2年度の1,729件に比べ78件増加するなど、福祉サービスの向上につながっていると考えられます。なお、引き続き感染症対策を講じた上での相談の実施が必要です。 ・妊産婦や保護者に対し、適切な助言や指導を行うことができました。

(2) 信頼される相談しやすい体制を整えます

主な取り組み	③地域の身近な相談窓口と専門相談窓口との連携
内 容	地域の身近な相談窓口として活動する民生委員・児童委員をはじめ地域の支援者と専門相談窓口が連携して、要援護者の見守りや支援に努めます。
主な担当課	社会福祉課
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員、区長、自主防災組織など地域の方々にご協力をいただきながら、「要援護者見守り支援事業」を実施しました。 ・地域の支援者と久喜市社会福祉協議会が連携して、地域福祉サービスにつなげるなど、見守りや支援を行いました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要援護者見守り支援事業に係る合同研修会 日時 : 令和3年12月12日、令和3年12月18日 計4回 場所 : 久喜総合文化会館、菖蒲文化会館、鷺宮総合支所、栗橋文化会館 参加者数 : 計393人 (対象 : 区長、民生委員・児童委員、自主防災組織の代表者)
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員をはじめとした地域の支援者の協力のもと、要援護者見守り支援事業の推進が図られました。
令和4年度 事業予定	・地区の支援者である区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等を対象とした合同研修会を開催します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■ 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員、区長、自主防災組織の合同研修会の開催により、課題や意見の共有を図ることができました。

(2) 信頼される相談しやすい体制を整えます

主な取り組み	④生活困窮に対する相談
内 容	身近なところで相談が受けられるようにするとともに、生活困窮者が抱える問題が複雑化、困難化する前に、早期に適切な支援につなげていくことができるきめ細かな相談に努めます。
主な担当課	生活支援課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・生活困窮者自立支援事業を通じて、生活困窮者が抱える多様で複合的な課題に対して、適切な機関・制度等の相談窓口へつなぐとともに関係機関等と連携し、生活困窮者の自立した生活に向けた相談支援を行いました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・生活困窮に係る相談件数 1,594件 他の機関や制度へのつなぎ 38件 情報提供、相談対応 589件 社会福祉協議会事業等の対応 950件 相談継続中 17件 ・連絡会議・支援調整会議（市と久喜市社会福祉協議会との連携） 月1回、計12回実施
	【成果】 ・生活困窮者からの相談に対してアセスメントを行い、自立支援計画の策定や就労支援プランを作成するなど自立に向けた支援を行い、就労に至るなど自立した方もいました。また生活保護の対応が適切と思われる方については、生活保護制度をご案内し、生活保護開始に至った方もいました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 ・相談につながった方のほかにも、コロナウイルス感染拡大の影響を受けて離職・退職となるなど生活に困窮している方は少なからずいると考えられ、今後も適切に相談につなげていくため、ホームページや広報等を通じて周知を図る必要があります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・生活困窮者から早期に相談を受け、問題解決に向けた支援と自立に向けた適切な援助が必要であると考えています。

(3) 権利擁護体制を充実します

主な取り組み	①権利擁護事業の利用支援・周知
内 容	社協が実施する日常生活自立支援事業の利用者に対して費用の一部を助成します。また、成年後見の申立てを行う親族がいない方などに対し、市長が申立てと費用の支払を支援する成年後見制度利用支援事業を実施します。これらの制度やサービスについて、広報くきや出前講座等で周知を図ります。
主な担当課	障がい者福祉課・高齢者福祉課
令和3年度 実施事業	【事業内容】 ・成年後見制度について、広報くきに啓発記事を掲載しました。 ・成年後見制度を利用することが有用と認められる認知症高齢者や障がい者に対して、市長申し立てによる成年後見制度の申請と利用支援を行いました。
	【実績値】 ・【障がい者】成年後見制等開始市長申し立て（2件）、報酬助成（8件） ・【高齢者】成年後見等開始市長申し立て（8件）、報酬助成（8件）
	【成果】 ・権利擁護事業の利用支援について、広報を通じて啓発を図ることができました。 ・市長申し立てによる成年後見制度の申請と利用支援の実施により、対象者の権利擁護を図るなど、適切な支援を行うことができました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・権利擁護事業の啓発実施及び成年後見制度の利用相談の充実が図られました。

(3) 権利擁護体制を充実します

主な取り組み	②福祉オンブズパーソンの周知
内 容	健康福祉サービスに関する利用者からの苦情に対し、公正かつ中立な立場で適切に対処する、福祉オンブズパーソンの役割を周知します。
主な担当課	社会福祉課
令和 3 年度 実施事業	【事業内容】 ・「広報くき」や市のホームページを通して、福祉オンブズパーソン制度の周知を図りました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・「広報くき」令和 3 年 7 月 1 日号に福祉オンブズパーソンの記事を掲載しました。 ・ホームページに福祉オンブズパーソンについて掲載しています。 ・市民からの問い合わせに対して、制度の説明を行いました。
	【成果】 ・福祉オンブズパーソン制度について周知することができました。 ・令和 3 年度は苦情申し立てはありませんでした。
令和 4 年度 事業予定	・「広報くき」や市のホームページを通して、福祉オンブズパーソンの周知を図ります。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ・広報くきや市のホームページを通して、福祉オンブズパーソンの周知を図ることができました。

(3) 権利擁護体制を充実します

主な取り組み	③成年後見制度の利用促進
内 容	地域包括支援センターの相談窓口の充実を図るとともに、相談支援事業所や障害者虐待防止センターなどの関係機関と連携し、成年後見制度の普及啓発に努めます。
主な担当課	障がい者福祉課・高齢者福祉課
令和3年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内5か所の地域包括支援センター、障がい者福祉課、各総合支所社会福祉係、高齢者・介護保険係において、成年後見制度や申立て手順等に関する相談に対応しました。 ・埼玉県成年後見制度利用促進協議会久喜地区協議会において、関係団体と利用促進について協議しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター成年後見制度相談対応件数（延べ173件）
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の窓口で相談を受けることで、成年後見制度の利用促進を図ることができました。 ・協議会では近隣自治体や社会福祉協議会、関係団体と情報共有を図り、意見交換を進めることが出来ました。
令和4年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の普及啓発を推進し、相談窓口及び制度の利用促進体制が整えられました。